

2025年度の事業報告書
2025年5月1日から2026年4月30日まで

特定非営利活動法人ratik

1 事業の成果

学術専門書の電子出版事業で、今期は3点の新刊を発行することができました。

うち2点については、費用読者負担でPOD（プリント オン デマンド）書籍を提供できる仕組みを整えたほか、1点は、潜在読者の目に触れ普及が進むよう、Amazon等のサイトでPOD版を購読いただけるようにしています。

また1点については、ratikの既刊書籍をAIを援用して英語翻訳し、Amazon Kindleを使って世界的販路で発信する、という試みをしています。

残る1点については、著者から編集・制作の援助を受け、ratikのwebサイトで無料公開しています。

今年度は、新刊書籍1点、既刊書籍1点を大学講義用教科書として採用していただき、学生のみなさんにご利用いただきました。

その他、既刊書籍多数の販売・公開を継続しつつ、次年度以降の発行を目指し、数点の書籍等について、著者とともに準備を進めています。

ratikで企画、編集・校正、制作、公開を担当している〈身〉の医療研究会の機関紙「〈身〉の医療」については、2025年7月に開催されたトラウマケアをテーマとした研究交流会の内容を元に、年度内に第9号を発行しました。

また、ratikが編集事務局を務める日本マインドフルネス学会の査読付き機関誌・電子ジャーナル「マインドフルネス研究」については、投稿受諾、審査プロセス進行、採択論文公開ファイルの制作・校正などの業務を務め、2025年5月以降に5本の採択論文を第9巻掲載分としてJ-Stage上で公開しました。なお、同じく日本マインドフルネス学会の関連では、会員向けニュースレター「マインドフルワールド」の二つの号の編集・制作業務をratikでお引き受けしました。

さらに、ratikで編集・校正、制作業務をお引き受けしていますTEAと質的探求学会の機関誌「TEAと質的探求」、武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所紀要「ソーシャルクリエイティブ研究」、立命館大学ものづくり質的研究センター紀要「質的研究と社会実装」については、充実した内容で後続巻号を発行できました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

主に人文・社会科学系の諸学問や、学問に根ざす各種実践に係る専門図書の新刊を
電子書籍等として企画・編集・制作・販売する事業

事業内容	具体的な事業項目	(A)実施日 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)受益対象者の人数	事業費の金額 (単位：円)
電子書籍の 企画	既存文献等の探索	(A) 不特定 新刊3点の発行（うち1点は無料公開）、 計36点の書籍の販売・公開。 うち18点については印刷・製本の オプションサービスを実施。 また5点をAmazonPOD等を通じ て、3点をAmazon Kindleを通じ て、販売。 著者と新刊を企画・制作中。 (B) アウトプットの電子書籍は、 ratikの法人web サイト上で販売・ 公開 https://ratik.org (C) 2人	(D) 著者ならびに読者 研究者・実践家を 中心に広く市民一般 (E) 不特定多数 年間の書籍売上部数は 電子版460冊 印刷・製本版364冊	2,270,873
	学会、研究会等の聴講			
	執筆者候補とのやり取り			
	編集会議			
電子書籍の 編集・制作	編集・校正作業			
	電子書籍ファイルの制作			
電子書籍の 販売	販売システムの構築、改良			
	販売システムの運用			
	広告・宣伝活動			

上記の出版事業や、学術・実践の発展、ひいては豊かな市民社会の形成に資する情報を
収集・整理・発信する事業

事業内容	具体的な事業項目	(A)実施日 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)受益対象者の人数	事業費の金額 (単位：円)
情報の収集	既存文献等の探索	(A)不特定 【編集事務局】 日本マインドフルネス学会機関誌「マインドフルネス研究」 https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjm/list/-char/ja 【企画・編集・制作・公開】 〈身〉の医療研究会機関紙 「〈身〉の医療」 https://ratik.org/mi/ 【編集・制作】 TEAと質的探求学会機関誌 「TEAと質的探求」 https://jatq.jp/journal.html 武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所紀要「ソーシャルクリエイティブ研究」 https://rcsc.musabi.ac.jp/publication/research_of_social_creative/ 立命館大学ものづくり質的研究センター紀要「質的研究と社会実装」 https://www.ritsumeai.ac.jp/research/mdz/contact/ 日本マインドフルネス学会 会員向けニュースレター「マインドフル・ワールド」 (B)成果物は、上記URLなどにて公開されている。 (C) 2人	(D) 研究者・実践家を中心に広く市民一般 (E) 不特定多数	999,728
	学会、研究会等の聴講			
	研究者・実践家とのやり取り			
情報の整理	情報の体系化や重みづけ			
情報の発信	自社webサイト等での 情報発信 サイトの管理、更新			